



ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

Weekly Report

2016～2017年度
国際ロータリーのテーマ
人類に奉仕するロータリー

2016～2017年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
さらなる前進

創 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：八木沢幹夫
幹 事：関谷 俊征
クラブ広報委員：星野 一郎
例 会 日：毎週木曜日PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋

事 務 局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 AMMNATビル7F
T E L：052-211-3803
F A X：052-211-2623
M A I L：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
U R L：http://www.mizuho-rc.jp/

第1766回例会

～疾病予防と治療月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2016年12月1日(木) 曇り 第19回

司 会：北岡寿人会場委員
ゲ ス ト：ロータリー財団委員会副委員長 櫻井繁さん
ビ ジ タ ー：西名古屋分区副幹事 長瀬廣幸さん
IM実行委員長 梅田武久さん
チャリティーゴルフ実行委員長 芹澤謙一さん
昭和RC会長エレクト 渡辺直樹さん
昭和RC副会長 柴田義介さん

会長挨拶

八木沢幹夫会長

年末になるとベートーベンの第九が聞かれます。知ってみえる方もおられると思いますが、今日は日本での初演の地・徳島県鳴門市にある坂東捕虜収容所跡と、ベートーベン第九初演の地・ドイツ公園についての経緯について話したいと思います。



1914年8月、日本は第一次世界大戦で同盟国英国の敵であるドイツに宣戦布告、ドイツ拠点の山東省青島を攻撃し、ドイツ軍捕虜約4700人を日本各地の収容所に拘留しました。日本軍の兵舎や寺、古い建物を転用した所があり、体格の大きいドイツ兵には手狭でトラブルが絶えず、捕虜取扱いについてを中立国の米国より指摘されていました。

そこで、坂東の地に緑豊かで安らげる新設収容所が開設され、所長に松江豊久陸軍大佐が就任しました。彼は戊辰戦争で敗戦した会津藩出身で、会津藩敗戦後に下北半島に移されて大変過酷な生活を過ごしました。そのためか、ドイツ軍捕虜には、自主性を尊重し、牧畜、野菜作りなど自給自足を認め、農業を教えたり、住民との交流もあり、演劇や音楽などの公演も開かれました。

坂東での演奏会は63回のプログラムが現存しています。1918年6月1日に兵舎1号棟で演奏されたベートーベン第九(歓喜に寄す)は、男女混声合唱を男性のみの楽譜にしたり、ファゴットがないのでオルガンで代用して演奏しました。

第九は日本人に愛されるようになっていきますが、日本を代表するオーケストラであるNHK交響楽団の初演は1927年5月です。そして、1940年の大晦日に演奏された第九(NHKラジオを通じて)が年末の第九生みの親です。年末にベートーベン第九が演奏されるのは、何か背中を押す音楽の力があるように思いますが、いかがでしょうか。

ニコボックス

湯澤勇生ニコボックス委員長

・ロータリー財団月間に因み、卓話をさせていただきます。よろしくお願いいたします
R財団地区委員会副委員長 櫻井 繁さん

・本日は名古屋みなとRCより、今年度分区分行事である「インターシティー・ミーティング」「ポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会」のご案内とお願いに伺いました。皆様のご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

西名古屋分区副幹事 長瀬 廣幸さん

IM実行委員長 梅田 武久さん

チャリティーゴルフ実行委員長 芹澤 謙一さん

・故人の主旨としまして最後までロータリアンとしてお送り頂きました事を厚く御礼申し上げます。 江口 益子さん

・今日は私の誕生日です。また今年は結婚30周年です。記念に9月にイタリア旅行をしました。 平野 好道さん

・12月2日は結婚記念日で、結婚60年ダイヤモンド婚です。よく続いたものです。 鈴木 圓三さん

・櫻井繁様、本日は卓話よろしく申し上げます。 八木沢幹夫さん

・卓話をお願いしました櫻井繁さん、前年度に引き続きありがとうございます。ご縁がありますね。 関谷 俊征さん

・12月3日の愛知駅伝に長女の望未が名古屋市の8区で出場します。東海テレビで放送されるので、応援よろしく申し上げます。 近藤 茂弘さん

幹事報告

関谷俊征幹事

・本日13:40から第6回理事会をヒルトン名古屋4階「桜花の間」にて行います。

・12月8日(木)18:00からクリスマス家族会をヒルトン名古屋4階「竹の間」にて行います。

出席報告

湯澤勇生出席委員長

会員65名 出席40名(出席計算人数46名)

出席率 72.7% 11月24日は補填により 88.7%

12月誕生日おめでとう

平野 好道さん 泉 憲一さん 鳥山 政明さん

西名古屋分区行事のご案内

西名古屋分区副幹事:長瀬廣幸さん

先のガバナー補佐訪問におきましては大変お世話になり、ありがとうございました。本日は来年3月・4月にございますインターシティー・ミーティングとチャリティーゴルフ大会についてお願いに伺いました。皆様のご協力をお願いいたします。



IM実行委員長：梅田武久さん

皆様こんにちは。来年3月24日(金) 17:00～20:30に名古屋東急ホテル3階でインターシティー・ミーティングを行う予定です。

R理事でパストガバナーである斎藤さんから、ロータリーが変わることについてといったテーマでお話があるかと思います。アトラクションでは表現力豊かなジャズバイオリニストをお呼びしています。名古屋瑞穂RCの皆様の参加をお願いします。



チャリティーゴルフ実行委員長：芹澤謙一さん

チャリティーゴルフ大会の実行委員長をしております芹澤です。

皆様ご承知のように、ポリオが確認されているのは、パキスタンで20数症例、アフガニスタンで8症例で、もう少しで撲滅できるところまで来ています。この機会に皆様のご協力を得るため、チャリティーゴルフ大会を開催させていただき、会費の半額をポリオの寄付に充てたいと思います。

4月28日(金)に愛知カントリークラブ東山コースで40組160名貸し切りで予定しております。名古屋瑞穂RCはゴルフの強者がたくさん見えますので、クラブ単位でご応募していただければと思います。よろしくお願いします。



卓話

ロータリー財団委員会副委員長 櫻井繁さん

ロータリー財団100周年を迎えて

R財団が100周年を迎えます。本日は、特に若いメンバーの方に比較的分かりやすい言葉でR財団についてお話しをさせて頂きたいと思います。財団の事業や歴史がどのように出来てきたのかを重点的にご理解いただければと思います。

まず、名古屋瑞穂RCの現状ですが、年次基金増額が1万3160ドル、1人あたりの年次基金寄付額199ドルとなっています。目標では1人180ドルをお願いするということでしたので、達成されております。ベネファクター28名、マルチプルポールハリスフェローが13名、ポールハリスフェロー15名です。ご支援ご協力に感謝申し上げます。

寄付には年次基金、恒久基金があります。私たちが関与している補助金事業は、100年前のアトランタでの地区大会で、世界で良いことをするために基金を設立しようという動きがあったことが始まりです。その頃は、1914年から1918年に第一次世界大戦があり、1929年には世界



恐慌が起こった黒の時代でした。そんな時代でも良いことをしようと世界平和を謳ったのが、我々の先輩ロータリアンです。しかし、当初は全く基金が集まらず、有名無実の財団でありました。財団が今の形になったのは、1947年にポールハリスが亡くなった時、世界のロータリアンから100万ドルの資金が集まった事が切っ掛けです。これは、追悼は献花でなく寄付をお願いしたいというポールハリスの遺言があったためです。

次に社会奉仕事業ですが、1946年に国際親善奨学団ができたのが第一号で、これが現在国際親善奨学生制度と続いております。日本で最初のロータリー国際親善奨学生は清水長一氏で、翌年には緒方貞子氏が日本人女性で初めて選ばれ、海外に留学しました。奨学生制度は現在も続く最も古い社会奉仕事業です。

古いロータリアンの皆様は懐かしいと思いますが、1955年にGSE研究グループ交換が始まり、約45年続きました。ここからさらにロータリアンらしい目的を持った補助金活動を行うため、職業研修チームVTTが生まれました。

皆様お馴染みの地区補助金は、1978年にフィリピンにおいてポリオの予防接種が行われたのが始まりです。1985年にはポリオ撲滅に向けたポリオプラスが開始されました。

その次に世界平和フェローが設立されました。世界平和フェローの委員100名は、世界中から選ばれるので優秀な方ばかりです。この委員に2760地区から3人が選ばれているのが自慢です。

2010年は未来の夢計画のパイロット地区に当地区が選ばれたお陰で、他の地区に比べて3年早く補助金事業に着手できました。2013年に未来の夢計画が開始して以降は、そのノウハウを活かして活発に動かしています。これが今日までの事業の大まかな歴史です。

R財団の役目はあくまでも方針を作り、具体的な活動を推進する案内をする事です。人道的奉仕活動の強化や地区補助金だけではなく、グローバル補助金、奨学生推薦など様々な活動があることを1人1人が理解して活用していただきたいと思います。公共イメージの向上と最近よく言われますが、WFFなどの社会奉仕を一般に広報することが活動にもプラスになり、これを会員増強に繋げるのも戦略の一つとしています。

皆様の企画する事業の資金は半分クラブから出していただき、残り半分は財団から地区補助金として出しております。寄付のみすることや、事業に相乗りすることはせず、事業内容が財団に分かるようにすることが約束事でございます。グローバル補助金を使って頂くと、クラブからの支出なしで事業を行えます。海外への交通費や宿泊費に充てることが出来るので、海外事業にも役立ちます。是非財団の補助金を使って頂いて、事業を行っていただきたいと思います。

例会のご案内

- | | |
|--------|-----------------------|
| ■今週の行事 | 12月8日(木) クリスマス家族会 |
| | 場 所：ヒルトン名古屋 4 階「竹の間」 |
| | 時 間：18:00～20:00 |
| ■次週の行事 | 12月15日(木) 第3回クラブフォーラム |
| ■次々週卓話 | 12月22日(木) 上期納会 |
| | 卓 話 者：八勝館 |
| | テ ー マ：18:00～20:00 |